

令和4年度 学校評価

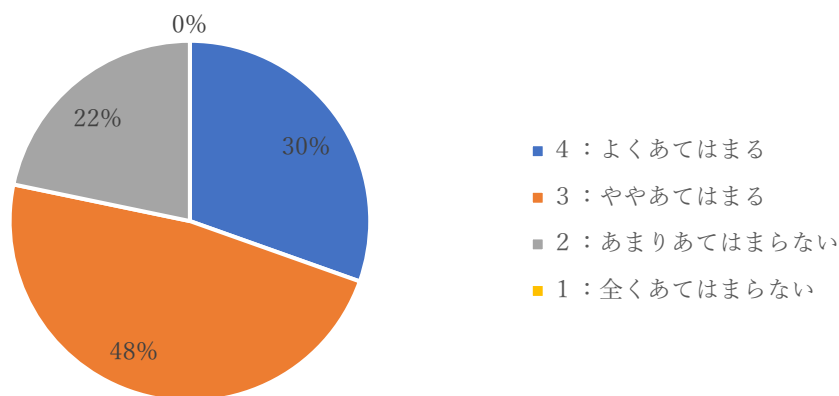
1 学校経営 全職員が共通の理念に立った学校経営の参画における教育的成果の評価

評価項目(1)学校教育目標

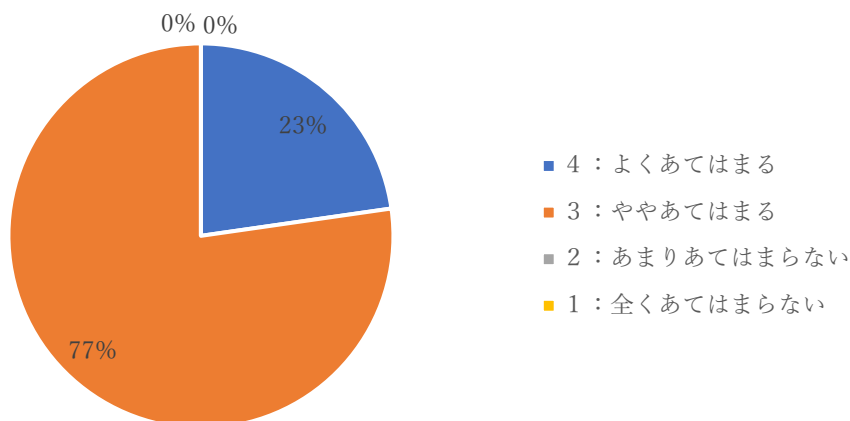
具体的項目:学校教育目標の具現化

目標:学校の実態に即した目標が設定され、教職員間の共通理解のもとに、教育目標の具現化を図る。

具体的方策:①建学の精神, 中長期的なビジョンを踏まえた目標となっている。



具体的方策:②教育課題や生徒の実態を踏まえた適切な重点目標を設定する。



成果と課題

建学の精神を達成させるべく、学校全体の具体的な方針・方法が各個人の解釈の元で指導されているので、場合によっては真逆の場合がある。

年間を通して目標に沿って取り組んだ。学習面においては、自立と自律を目指して入学当初から自宅学習の習慣化に重きを置いた指導が必要だと考えている。

自分にできる範囲で努力していたと思っているが、目標を具体的に行動レベルで考えていく必要がある。

生徒の学習進度に応じた学習指導に努めた

大まかな概念は良し、少子化を踏まえた中長期目標が必要になるかもしれません。

はっきり理解できていない部分があるが、生徒の実態をふまえようとしている

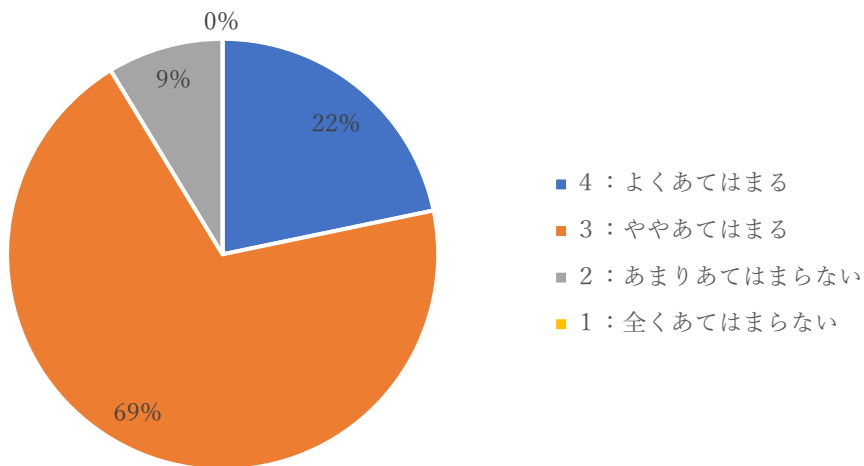
授業内容は、年間を通してプリントの構成や授業スタイルを変更するなど取り組むことができた。

評価項目(2)学校経営方針

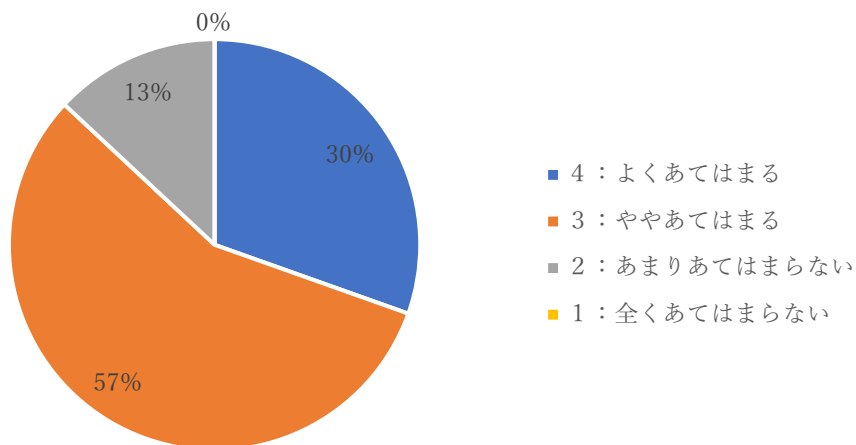
具体的項目:経営方針の明確化とその実践

目標:経営方針が学校内外に明確に示され、教職員間の相互理解と保護者・地域の指示に基づく教育活動を行う。

具体的方策:①各教員が経営方針を意識して教育活動を展開する。



具体的方策:②教育目標や経営方針等を生徒・保護者・地域等に説明したり、広報したりすることに努める。



成果と課題

全職員それぞれが、よく努力していると思う。

保護者会の実施。その中での教育計画の説明を行った。

常に意識して教育活動を展開した。広報活動にも反映できたと考えている。しかし、保護者や地域への説明は機会が多いとは言えない。

副担任として担任と協力して生徒の情報共有ができた。

努力したが地域へ発信する機会は少なかった。しかし、沖縄での体験型の広報活動等では、発信の機会となったと考えている。

広報活動は積極的にやっていると思います。

説明しようとしている

生徒募集を通して、さまざまに地域に行き看護体験や学校紹介を行うことができた。プレゼンの仕方は今後も改善が必要であり、生徒たちの段階(時期)に合わせて説明をしていくようにしたい。

PTA 総会や保護者会、生徒募集、説明会など様々な活動において周知出来ていると思います

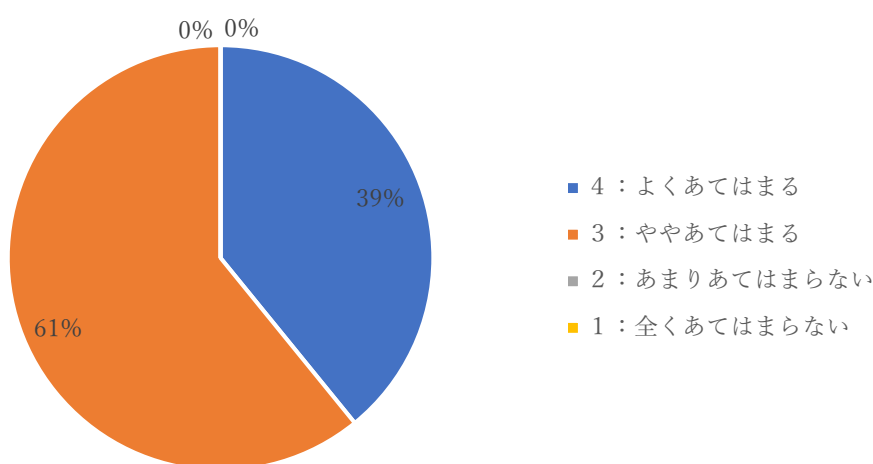
説明会参加者やPTA、懇談会での説明はするが、地域への発信は少ないと思う。

評価項目(3)科・課程経営

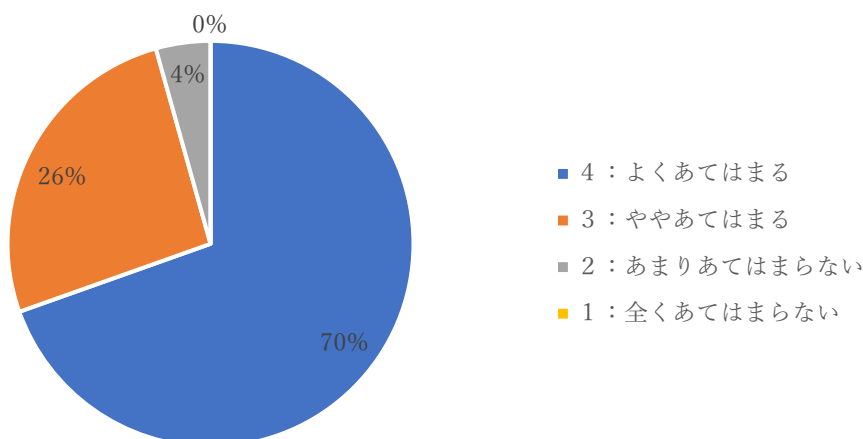
具体的項目:科・課程目標の具現化

目標:学校目標に沿った科・課程目標による経営を行う。

具体的方策:①科・課程目標の教員・生徒への浸透を図り、その目標達成のための教育活動を展開する。



具体的方策:②科・課程会議を月1回以上開き、目標達成状況、指導上の課題等について職員間での共通理解を図る。



成果と課題

方策通り実施できている。それぞれの浸透具合は個人差があると思う。

会議を開くことによって、職員間で共通理解が図れて良かったと思う。

実習中などでは実施ができないことがあった。

週1回科会議があり、共通認識ができています。

掲示板や電子会議室をこまめに確認して職務にあたった。知らなかったことを理由にした職務の停滞はなかった。

看護学科の係は責任を持って実施した。

生徒の自立と自律を目指して指導にあたった。国家試験合格が難しいと思われた生徒の指導にあたった際には、特に自立と自律を目指して取り組んだ。生徒自身がやる気を持って自宅学習に取り組めるようになり、国家試験合格に繋がる一因となった。

月1以上は達成状況を検査するための会は開いてはいない。

共有していると思う

看護部会(週1回)に参加し、科としての方向性や話し合いに参加することができた。また、気になる生徒の情報共有も行うことができた。

会議など開かれているが実習などで参加できていない場合がある

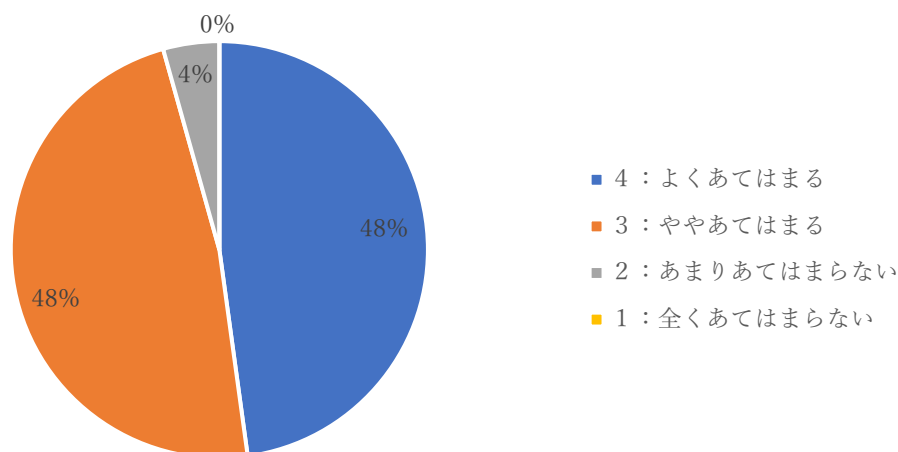
指導上の課題や胸痛理解すべき内容での話し合いは、月に1回以上ある。目標状況達成については1学期ごとに振り返りをしている状況である

評価項目(4)学級経営

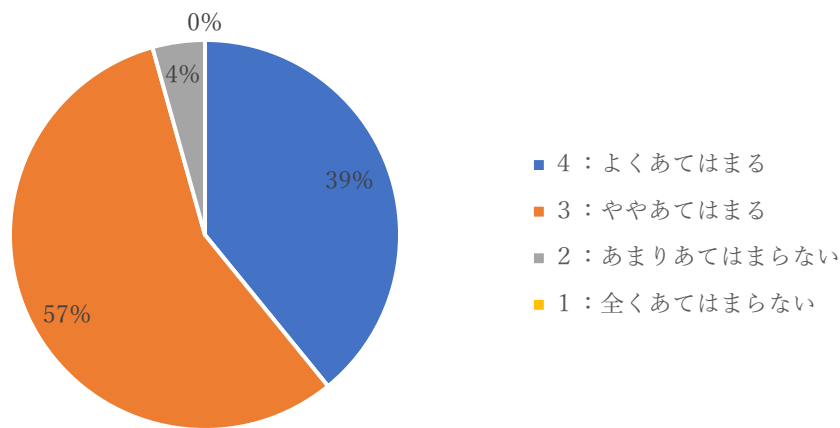
具体的項目:学級目標の具現化

目標:学校目標及び科・課程目標に沿った温かい学級づくりを行う。

具体的方策:①学校目標や科・課程目標に沿って、学級の実態に応じた学級目標を設定し、学級経営を行う。



具体的方策：②生徒が積極的に学級活動に関わり、好ましい人間関係を築くことができるよう支援する。



成果と課題

生徒が自主的に行動してくれていると感じる。

行事や実習で人間関係を築けて良かったと思う。

多様な生徒がいる中で、時間の経過と共に少しずつお互いを尊重することができてきた。

自立と自律を目指し、自主的な行動を促せるように工夫した。学習習慣が確立できずに、毎年指導を要した生徒が国家試験合格できたことは、生徒と相談し、信じて任せたことによって生徒自身の成長に繋がった。

悩みがないかどうか、気になる生徒との面談を行なった。担任と情報共有できたと思う。

生徒の成長こそが、好ましい人間関係構築に繋がると考える。成人としての責任ある行動と、他者を受け入れ柔軟に考えを巡らせることができるよう関わった。しかし、精神面で幼さを残す部分を持つ生徒もおり、社会人として巣立つにあたり今後の課題が残る事が危惧される。

先生方一人一人はきちんと努力されています。

努力している

初めての担任業務であったが、自分らしく学級運営を行うことができた。生徒とも積極的に関わることができたが、課題のある生徒(提出物ができない、人間関係のトラブル等)との接し方は、適度な距離感をもって時間をかけて関わっていく必要があった。

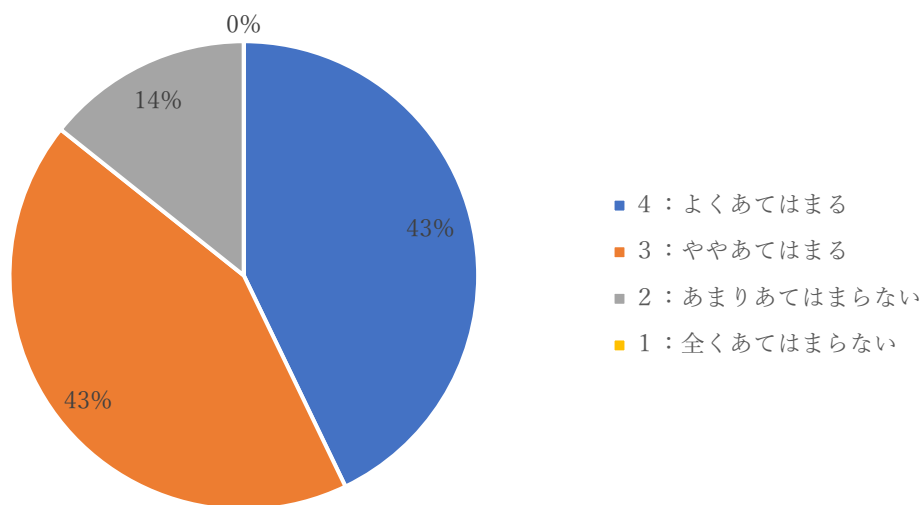
生徒の中には積極的な人もいれば消極的な人もおり一概に好ましい人間関係を構築出来ているとは言えないが、協調性を持って取り組んでいる

好ましい人間関係の構築のために、グループ活動(学習)などを取り入れている。積極性をもって活動を行う生徒はまだ少ない。グループの和が広がることで積極性にも繋がってほしいと思う。

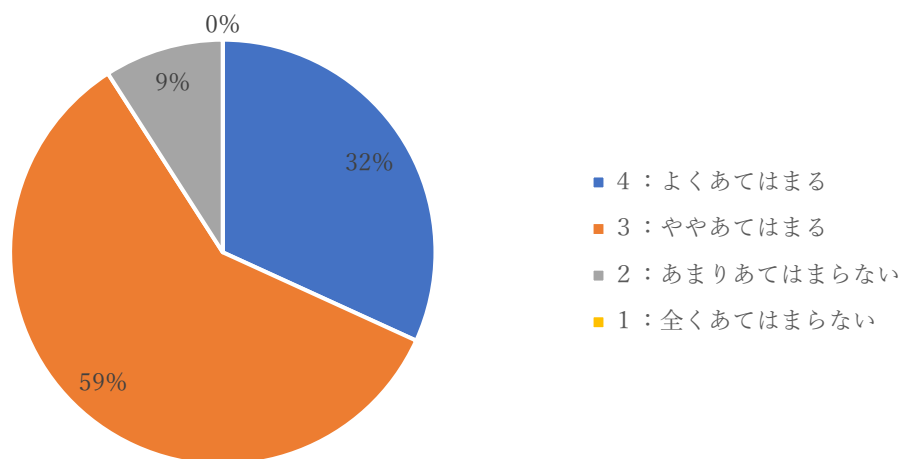
2 教育活動 教育活動全般における計画的、組織的な教育的成果の評価

評価項目(1)教育課程の編成

具体的方策：①多様な生徒の能力・興味・関心・進路に応じた
学科・課程・コースを設定し、特色ある教育課程を編成する。



具体的方策：②教育課程の実施に当たって、教育目標の達成状
況を定期的に点検する



成果と課題

生徒のそれぞれの進路実現に腐心している。

目標達成ノートで確認ができた。

生徒の個性を育てる工夫をもう少し行うべきだと反省している。

生徒の能力が低い事と、進路の目的意識が低い生徒が、進路変更を希望するケースがある。本人の意思を尊重して適切な支援をしたいが、生徒数の減少や経営上の理由まで考えなければならない事で胸を痛めることがあった。

教科書以外の言語材料も多用して工夫している。

点検が少し不足している

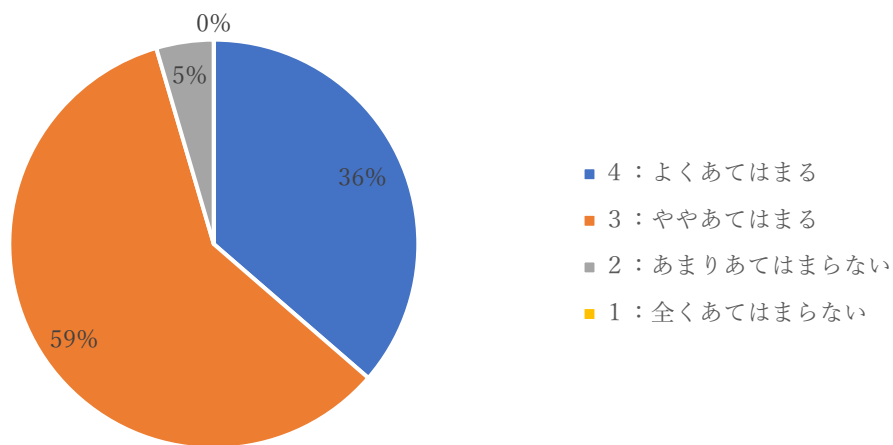
現在は生徒の能力に個人差があり、全ての生徒に行き渡った教育が出来ているとは言えない

評価項目(2)教科指導

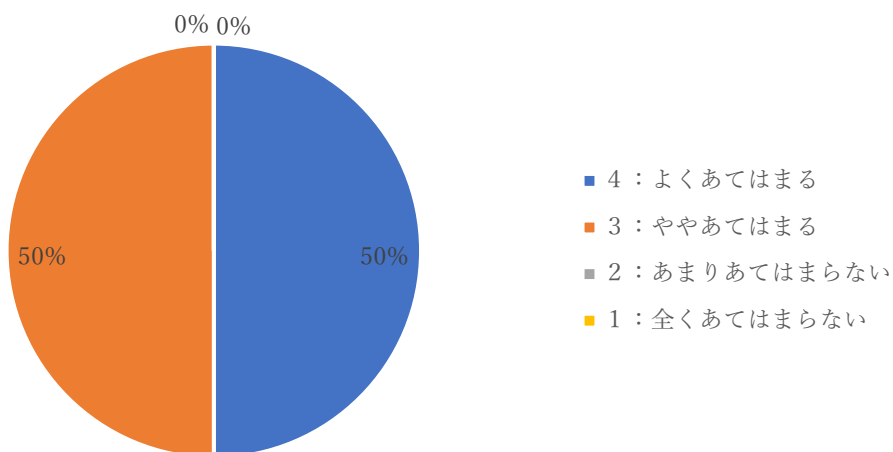
具体的項目:わかる授業の展開と工夫・改善

目標:創意工夫がなされた学習指導を行う。

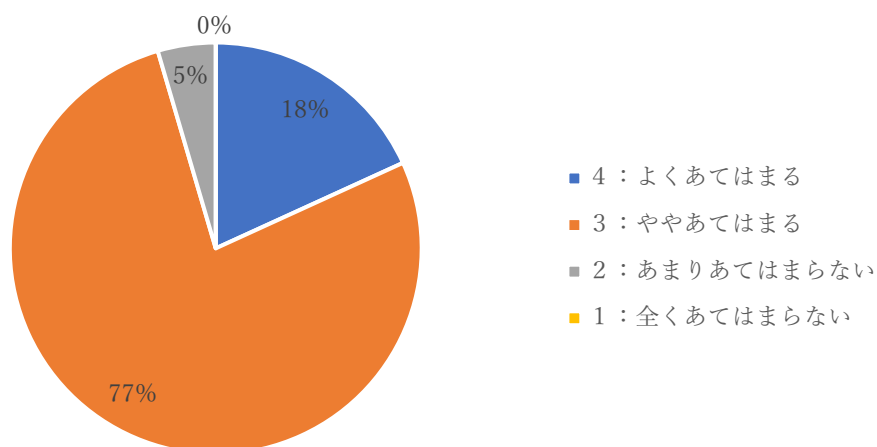
具体的方策:①各教科科目の年間指導計画(シラバス)を作成し,学習目標や学習方法を事前に生徒に説明する。



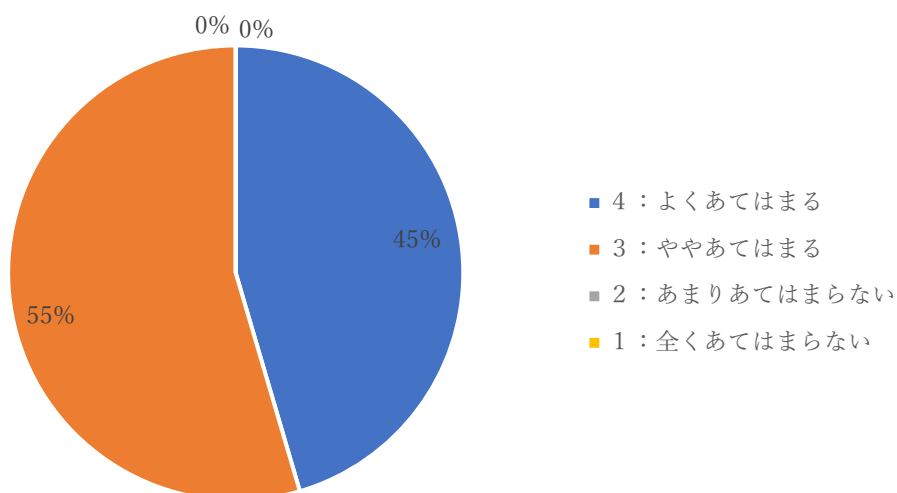
具体的方策:②基礎・基本の内容を重点化した指導を行い,基礎学力・基礎技術の習得の徹底を図る。



具体的方策：③生徒の自主的な学習意欲を喚起するため、導入・発展に工夫した授業を展開し、個別指導も取り入れる。



具体的方策：④学級の状況などの生徒の実態に応じた指導方法や指導形態を試みるなど、授業の創意・工夫に努める。



成果と課題

分かる授業を常に心がけて実施している。個人差があり基礎ばかりでは上位が暇になり、応用を取り入れると下位がついてこれないなどのもどかしさがある。

ICT 機器を導入し、生徒の興味関心を引き立てることができるように努めている。

工夫したつもりであるが新しく担当した教科が多く、準備に時間がかかってしまった。

非常に努力した。授業アンケート結果では、生徒から「わかりやすい」という言葉をもらえてとても励みになっている。今後もさらに工夫をしたい。しかし、日々の業務をこなすのが精一杯で今年度取り組もうとしていた新たな試みは一部断念せざるを得なかった。

飽きさせない工夫などを常に考えながら行っている。

生徒に合わせた指導をしているが、模索しながら行っている

授業冒頭の導入部分で前回の内容の復習を取り入れる工夫をしている。

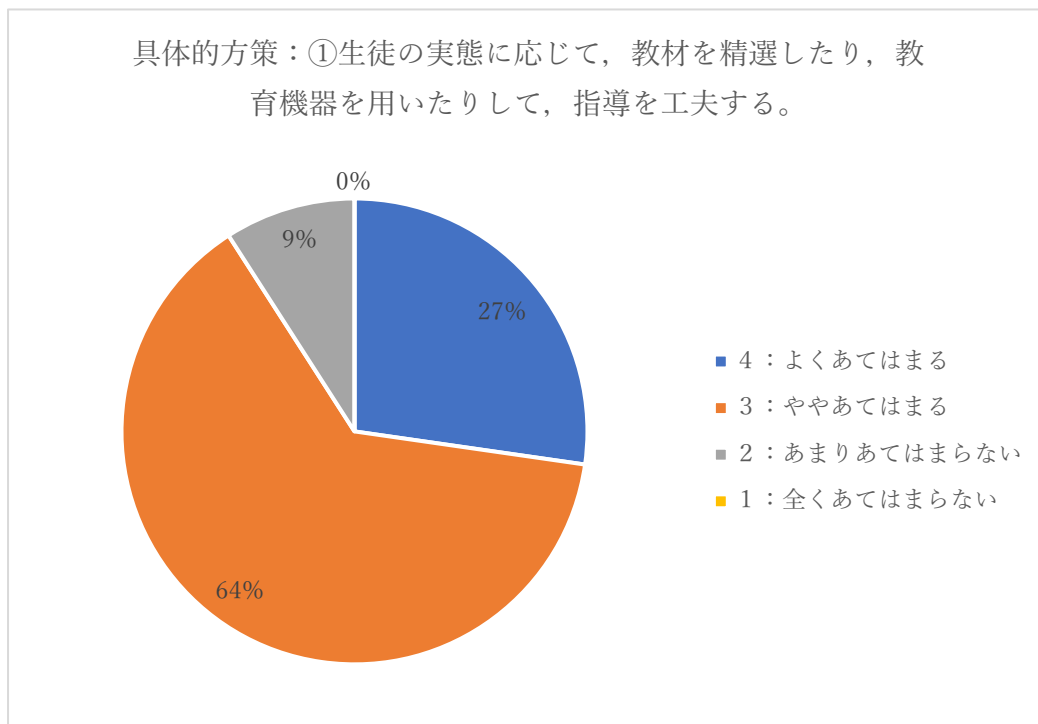
今まではプリントを中心に授業をおこなってきたが、教科書中心の授業スタイルへ変更し、授業プリントは復習として課題や、授業後半に活用するように変更をした。

基礎知識が身につけていない場合、思うように授業展開できないこともある。特に法律などの分野は苦手とする生徒が多く反復学習が大切である。主体的に学習に臨めるような工夫が今後も必要と考えます。

生徒の状況に応じた指導形態を考え行っているが、自主的な学習意欲を上げることまでには至らない。学習の習慣づけのために課題の量を増やすべきか思案している。

具体的項目:教材の精選及び教具の活用

目標:生徒の実態に応じて、教材の精選や工夫、教具の活用を行う。



成果と課題

機器を使うことで便利な部分もあるが、iPad などしっかりと見ているか疑問に思う。

生徒の実態を踏まえ、教材機器を使いこなすことが上手くできない時もあった。

シュミレーター等の購入をお願いし、一部達成できた。

一人一人に合った教材を渡すなど全員とは言わないまでも工夫をしている。

なるべく機器を用いたり、新しいものを取り入れようとしている

看護技術では、積極的に実技の時間を設けて練習を実施した。

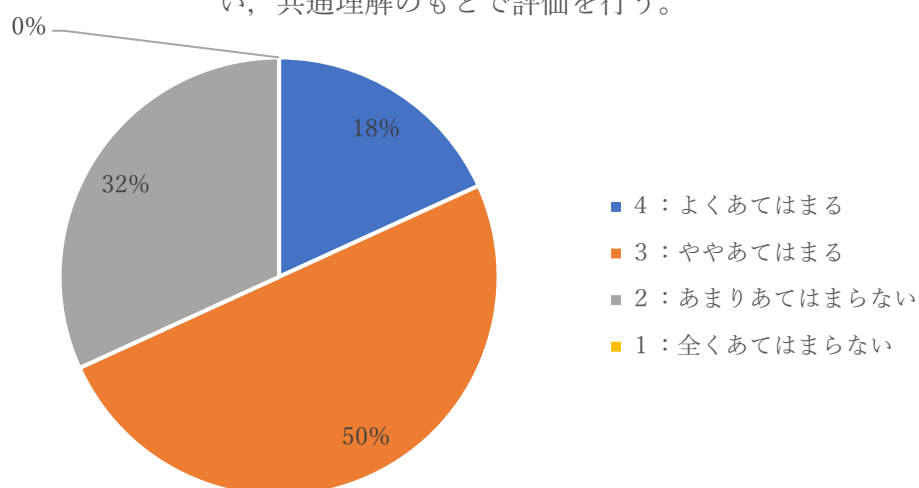
iPad を活かして動画や写真など視覚で学ぶことが出来てきた。

学習内容に沿った視覚の情報(画像)を見せるようにしている。ただスクリーンでは画像の鮮明さに限界がある。

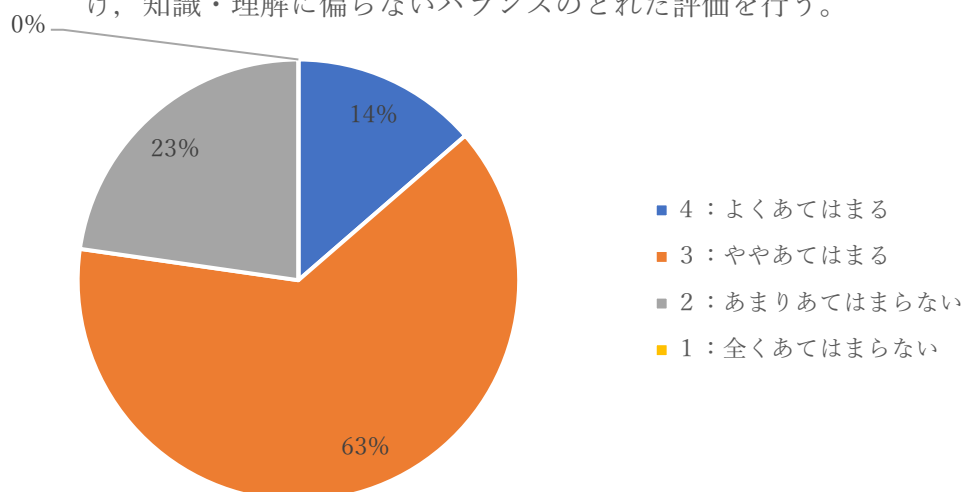
具体的項目:適切な学習評価

目標:教職員の共通理解のもとに適切な評価を行う。

具体的方策：①年度当初に担当教師間で評価基準を話し合い、共通理解のもとで評価を行う。



具体的方策：②観点別評価をふまえた評価問題の作成を心がけ、知識・理解に偏らないバランスのとれた評価を行う。



成果と課題

実施できている。

観点別評価について理解を深める必要がある。

観点別評価の対象でない学年を受け持っていた為、該当しなかった。教科の中でも科目が1人で担当している事で、個人の見解に偏りやすいと考える。

単独の教科のため独自に評価基準を決めている。

教科での話す機会がもっとあればと思う

①については、評価基準の話し合いをすることはなく、決められたフォーマットに各先生の評価を入力するかたちであった。

教員の考え方や指導力に差があるように思えます。もっと研修などを通して学ぶ場を設けて欲しい

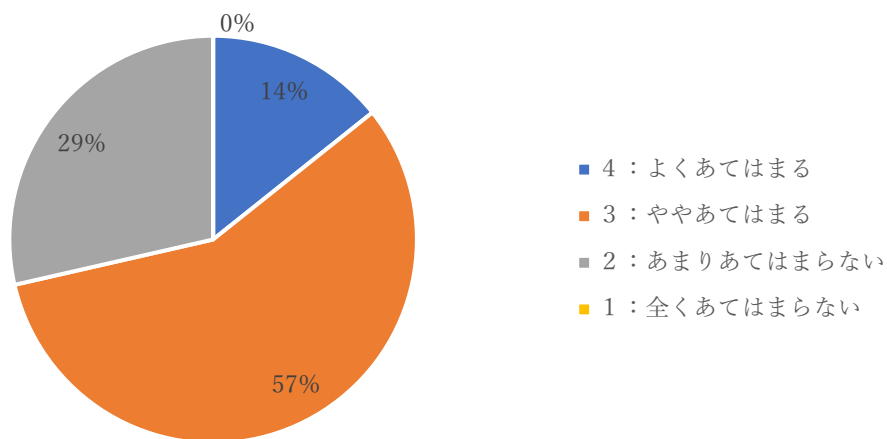
観点別評価について、まだ理解しきれていないことがある。

評価項目(3)総合的な学習の時間

具体的項目:ねらいが明確で創意工夫を生かした時間

目標:学習指導要領のねらいをふまえて、地域や学校の特色を生かした活動を行う。

具体的方策:①学校の特色を生かした年間計画に基づき、生徒の問題意識・問題解決能力など「生きる力」の育成に取り組む。



成果と課題

実施できている。

授業の中で命の大切さや自律について話したが、効果的であったかは反省していきたい。

言語材料に興味を持たせるのに精いっぱいなかなかそこまで手が回っていないです。

特色ある総合的な学習の時間があればと思う

校外学習として水俣病について事前学習を行い、実際に資料館に行き深く学習させることができた。

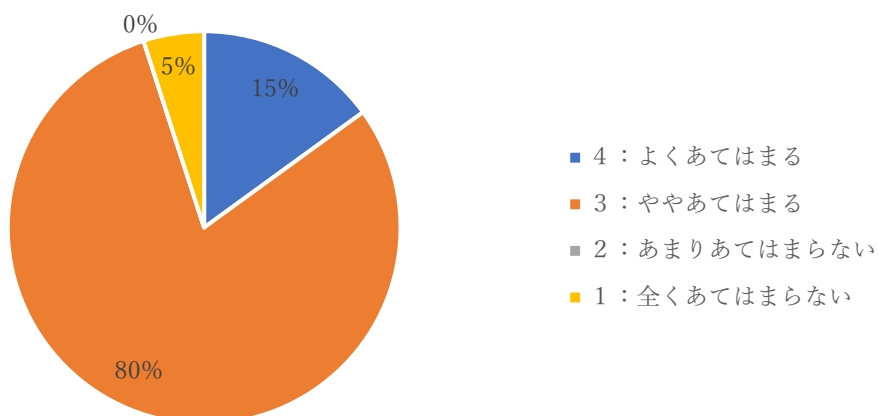
自分の出来たこと出来なかったことを振り返り次に活かせるためのほうほうを見出すことが大切だと考えます。

評価項目(4)特別教育活動

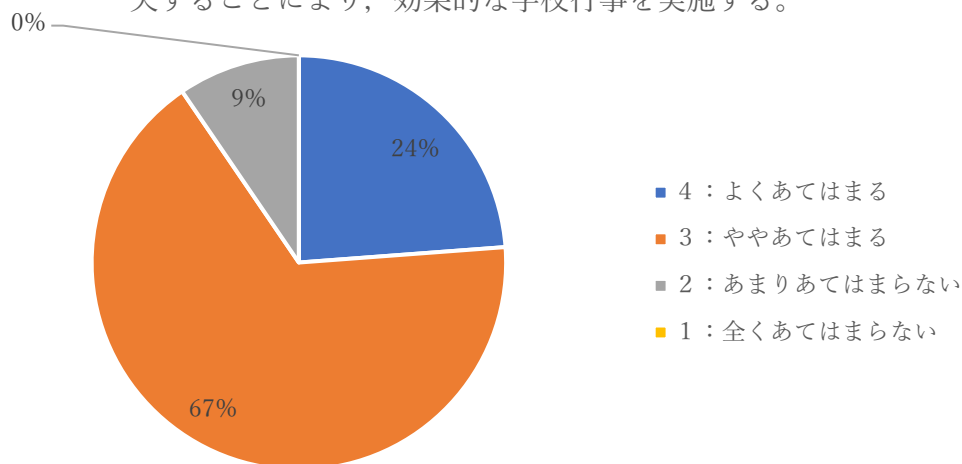
具体的項目:ホームルーム活動の充実

目標:学校・科・課程の教育目標に沿った年間計画により、活発な活動を行う。

具体的方策:①年間計画に基づいて、事前準備をよく行い、活発なホームルーム活動を実践する。



具体的方策：②生徒の実態に即した見直しを行い，内容を工夫することにより，効果的な学校行事を実施する。



成果と課題

実施できている。

担任と協力して実施した。

一部は達成できたと言える。

ホームルームを担当していないので(4)は解答していません。

生徒同士で話すことを取り入れたい

校外学習として水俣病について事前学習を行い、実際に資料館に行き深く学習させることができた。

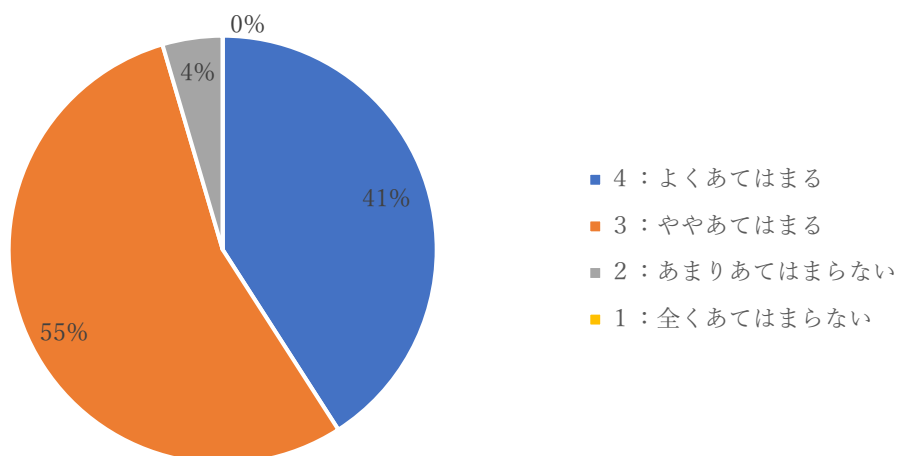
生徒主体のホームルームを展開しています。自分達で作っていくクラスづくりを行うことで、それぞれの責任感なども芽生えてくると考えます

評価項目(5)生徒指導

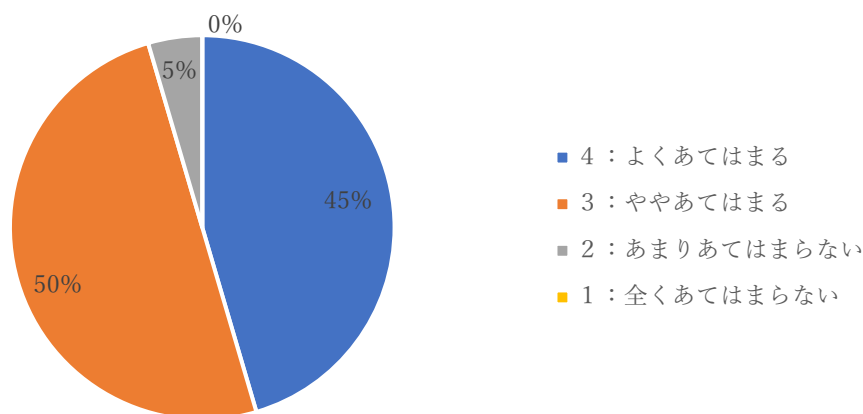
具体的項目：基本的な生活習慣の確立

目標：生徒理解に基づき、全教職員であいさつ・マナー・礼儀等のきめ細かな生徒指導を行う。

具体的方策：①服装，容儀などについて生徒心得を中心に，生徒・保護者に説明したうえで，教員間の共通した指導を行う。



具体的方策：②普段の学校生活において、個別面談等を通して基本的な生活指導の確立に努める。



成果と課題

実施できている。

教室の整理整頓から基本的な生活習慣の確立に努めている。

服装容儀、挨拶や言葉遣いなど気になるところはその都度声をかけた。

生徒によって保護者面談を数回行った。学力向上、国試合格に繋がった。

容疑のおける注意はします。個別面談はしていません。

理解してもらえよう努力している

気になる生徒とは随時面談を行うことができた。

学校には校則やルールがある事を認識して社会人として成長できるように指導しています。必要な際は個別面談や保護者との連携を行うとともに最悪な場合を想定して行う様に努めています。

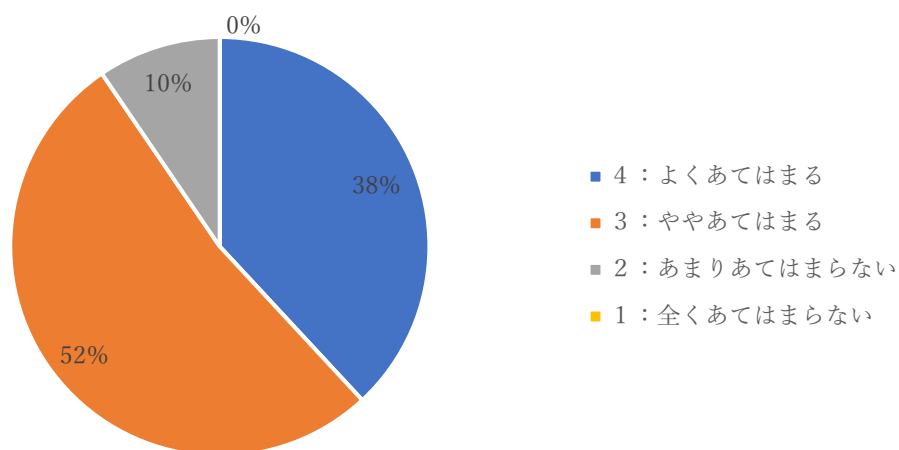
教員間で声を掛け合い、指導を行っている

評価項目(6)進路指導

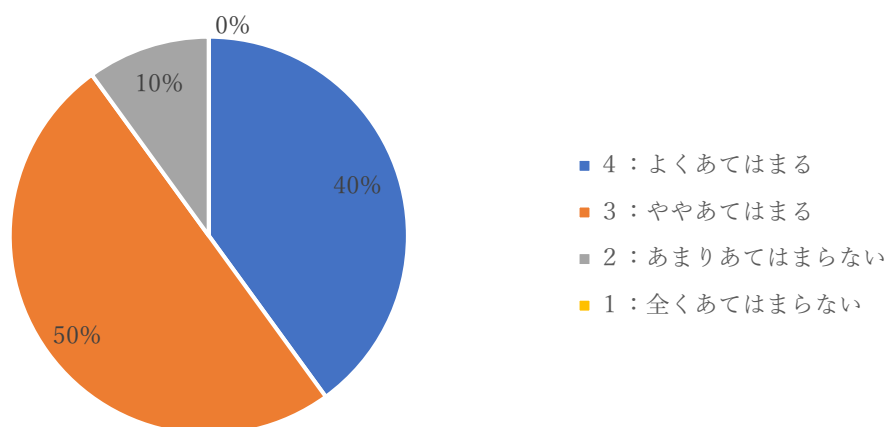
具体的項目：進路指導の充実

目標：系統的・計画的な進路指導を行う。

具体的方策：①生徒が望ましい勤労観・職業観をもつことができるよう、各学年に応じた系統的指導に努める。



具体的方策：②進路実現に向け、進路情報の提供、講演会の実施、個人面談等を行う。



成果と課題

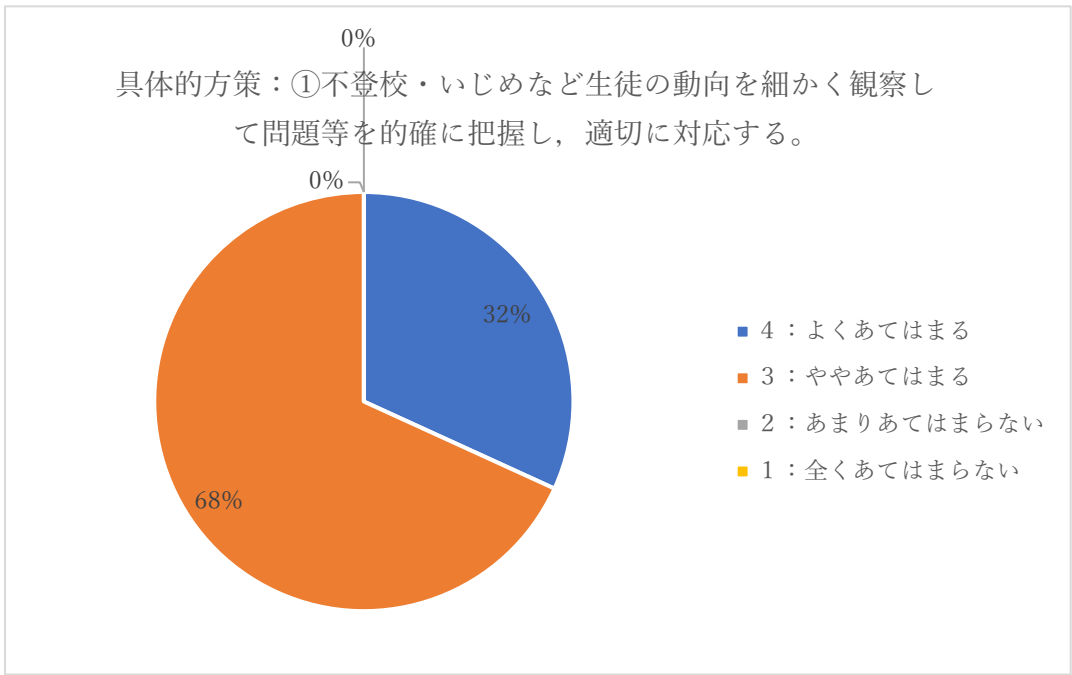
実施できている。

望ましい勤労観はわかりませんが、進路に向けての活動は行っている。

よく面談ができていると思う

奨学金病院に対する感謝の思いや看護師としての責任感など授業やホームルームなど通し話をしています

評価項目(7)教育相談



成果と課題

共通理解の元実施できている。

定期的及び必要に応じて頻繁に面談や声かけを行い生徒の動向の察知に努めている。

気になる時は担任と相談して取り組んだ。

進路変更の結果となった。

担任の先生方がこまめに対応なさっていると思います。

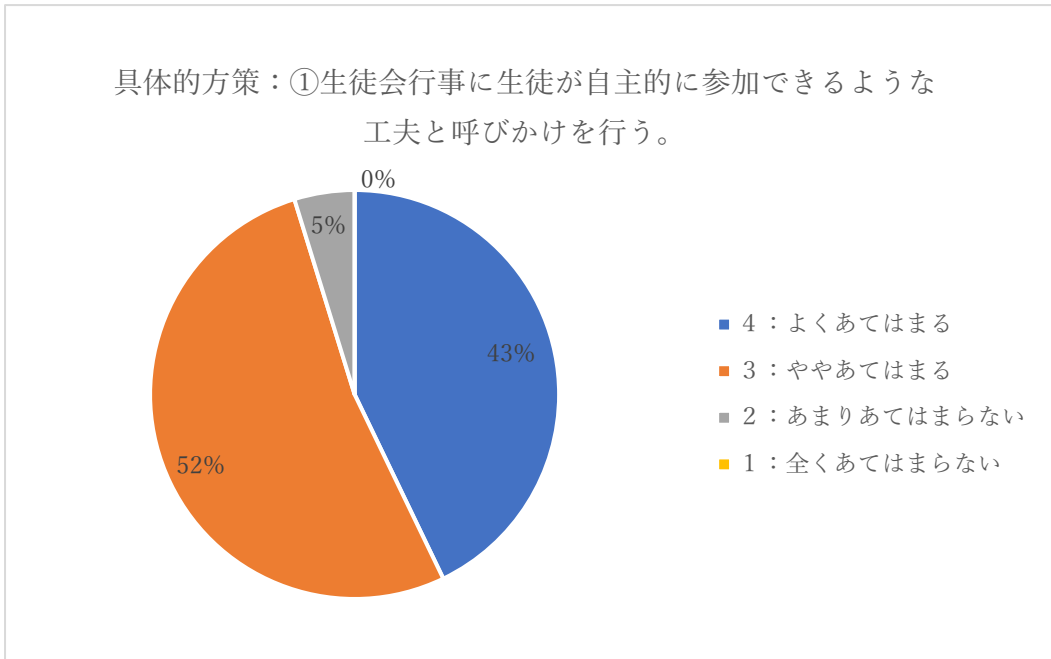
時間を設定してあるので取り組みやすい

生徒の生活態度や健康状態など出来るだけ目を向けています。必要な場合は声かけを積極的に行う様にしています
オンライン授業の開始から少しでも体調が優れないと休んでしまう生徒達も多く、より注意が必要と感じる

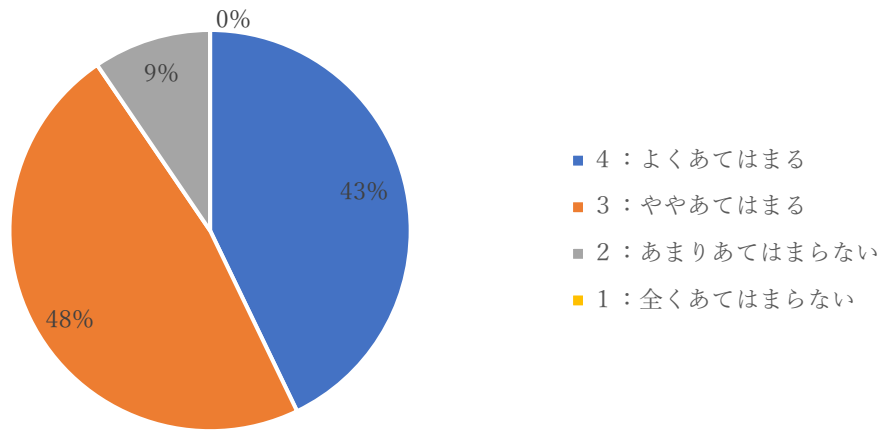
評価項目(8)生徒会活動

具体的項目：生徒会活動の充実

目標：自主的な生徒会を支援する。



具体的方策：②生徒の自発性・自主性が発揮され、活発な生徒会活動を展開する。



成果と課題

生徒会が自発的に行動できている。

専門課程では活動に参加する機会がほとんどないため評価が難しい

非常に活発な生徒会活動であると思います。

しっかりしていると思う

まずは教員からやる気のある行動等を示し、生徒たちの自主性を引き出した。

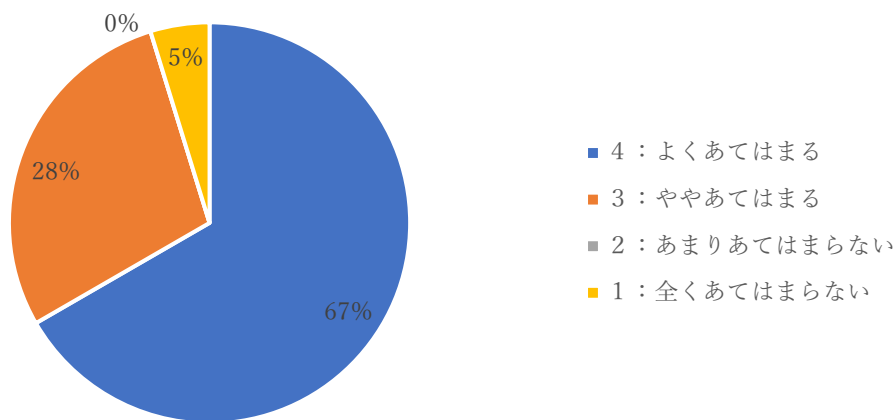
専門課程では参加できる内容が限られており、内容によって意欲的に参加出来ていない事もあると考えます

評価項目(9)朝自習

具体的項目:朝自習の充実

目標:朝自習(補習)を通して、学習習慣を養う。

具体的方策：①年間を通して朝自習の20分間・朝補習の40分間を継続して行う。



成果と課題

実施できている。

0限授業を担当していた。

0 限授業により当てはまらない

教養課は0時間目があるので解答しませんでした。

模索しながら取り組んでいる

朝自習では、模試問題を1問しっかり解説をするように取り組んだ。

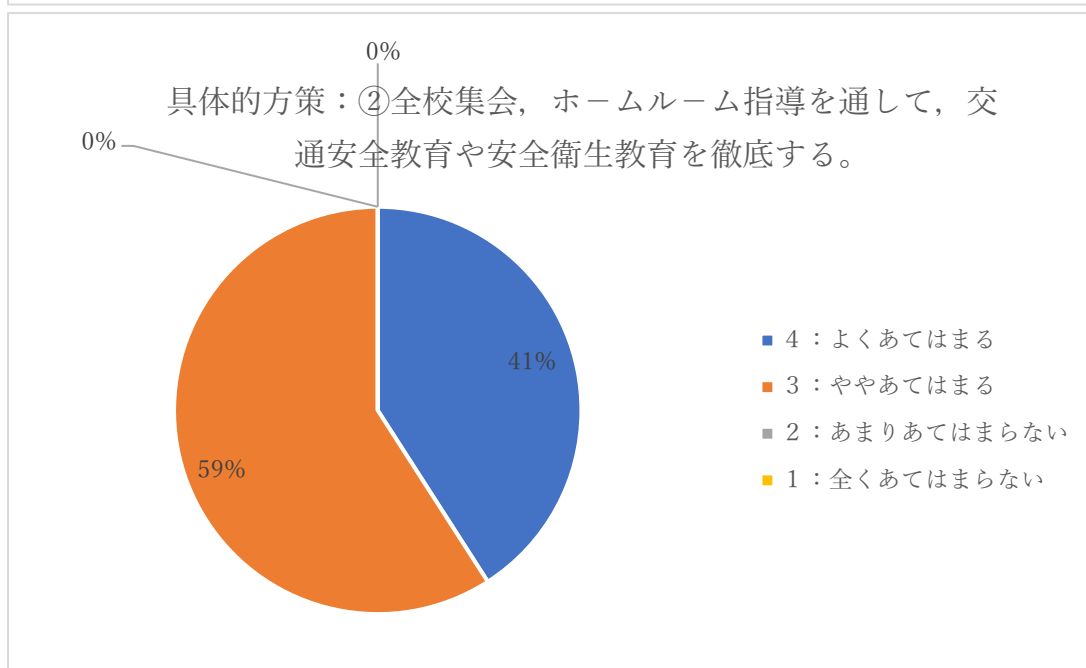
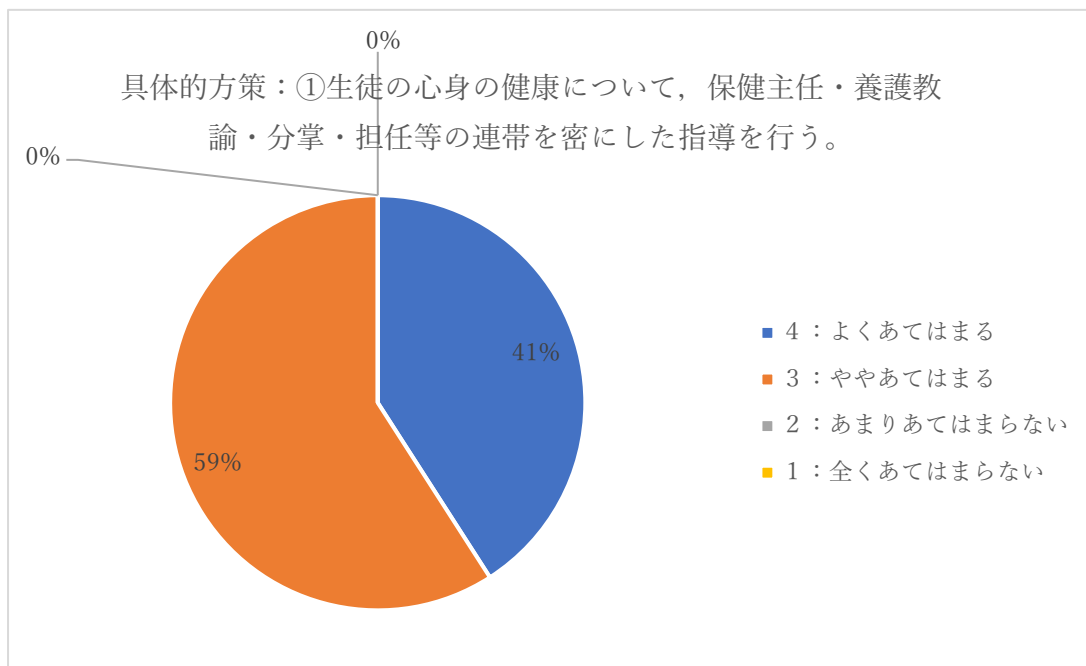
現在は実習期間であり朝自習は実施していません

学年が上がるにつれ集中力を高めて取り組んでいる生徒も多いように感じる

評価項目(10)健康安全教室

具体的項目:健康や安全に対する態度の育成

目標:健康・安全な生活を送るための指導を行う。



成果と課題

講演等を実施して行えている。

日頃から交通指導・衛生面についての指導を定期的に行っている。

常に行った。コロナ感染は防げなかった。生徒個人だけの問題ではないため非常に難しい。事故なく1年を過ごせた。しっかりやっていると思います。

まだまだ色々な視野で話ができるはずだと感じる

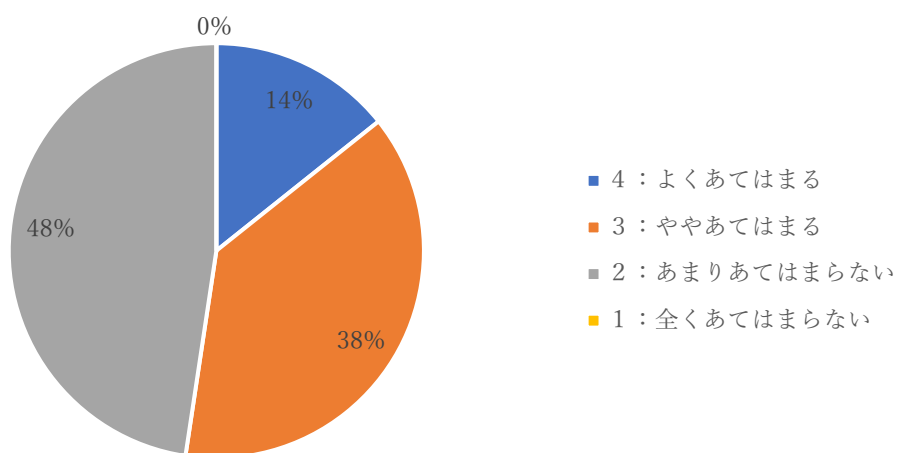
感染症など特に細かく症状など観察して出ています。交通指導などホームルームなど通して声かけを行なっています。部会などを通して情報の共有を行っている

評価項目(11)人権同和教育

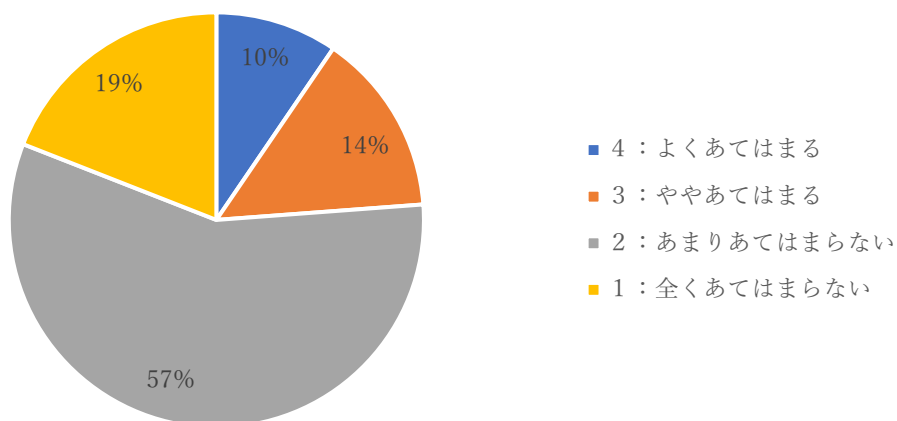
具体的項目:人権尊重に対する普遍的価値観の醸成

目標:人権尊重に対するさまざまな課題を認識させ、解決のための実践力を身につけさせる。

具体的方策:①体系的な人権・同和教育計画に基づき全生徒に指導し、生徒が人権課題を解決しようとする態度を育成する。



具体的方策:②教職員の認識の深化と、指導力の向上を図るため、校外研修に参加する。



成果と課題

実施できている。

校外研修への参加はない

教科の特質を生かして歴史的背景など共通理解に努めている。

研修に参加していない。

同和教育は別として、LGBTQ など人権問題は扱ってはいる。

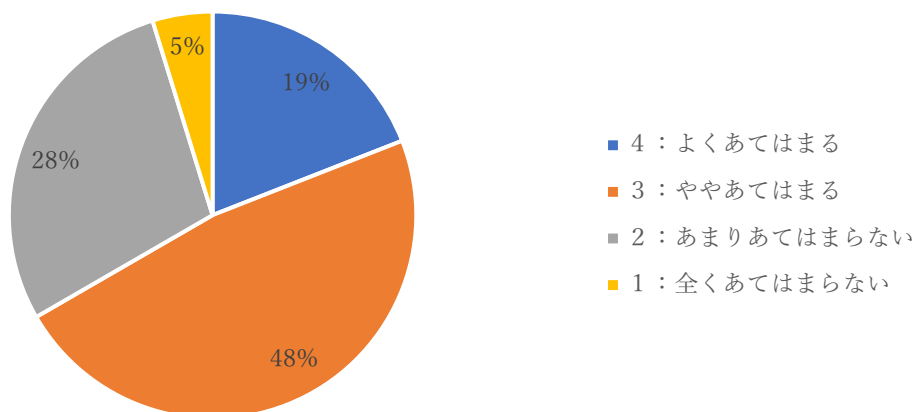
研修に参加していない

看護綱領など通して人権や意思尊重など具体的に授業でおこないます

教職員の認識を深めるためにも、郊外研修に参加すべきだと思う。

評価項目(12)部活動

具体的方策：①部活動への参加率を前年度以上に引き上げるとともに、学習との両立ができるよう連絡・調整を行う。



成果と課題

各自が自覚して行動できている。

学業が疎かにならないような指導に努めた

高校生と接する機会が少なかった。

専門課程であり該当せず。ソフトテニス部の顧問であったが、1年を通して活動していない。

部活動の副顧問としてはあまり活動はしていません。

部活動に所属している生徒が多く、とても楽しんでいるようである

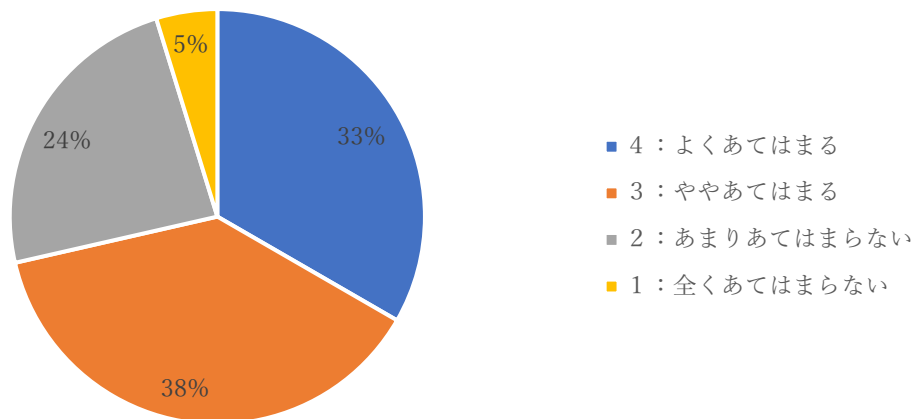
日々の業務が忙しく、なかなか部活動に参加出来ていません。

評価項目(13)ボランティア

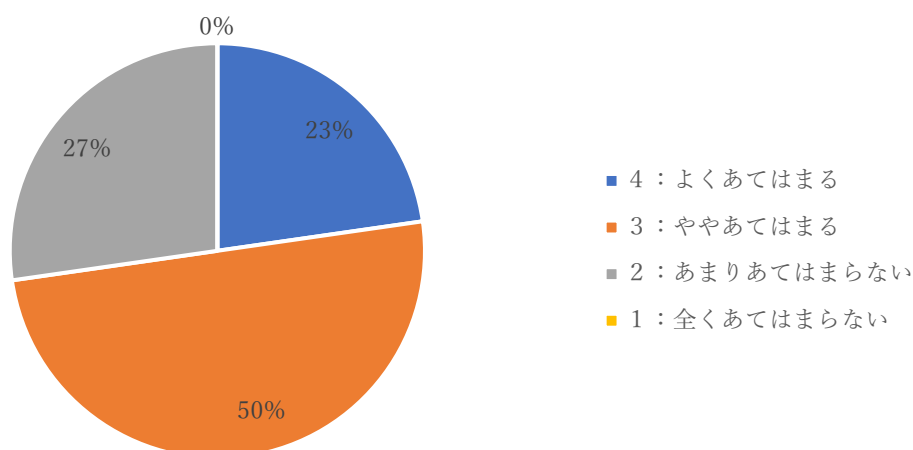
具体的項目：ボランティア活動の充実

目標：ボランティア活動を通して、奉仕の心と郷土を愛する心を育成する。

具体的方策：②部活動によって，生徒が達成感を持ち，好ましい人間関係づくりや個性の伸長を図るよう支援する。



具体的方策：①ボランティア活動の意義を認め，生徒の参加に積極的に取り組み，活動の活性化を図る。



成果と課題

専門課程 2 年生ではボランティアに参加出来る機会が少ないと思います実施できている。

看護学科の広報活動も含め計画実施した

意識はしていたつもりだが、行動が少なかった。

国体に関するボランティアに積極的に参加する。

もっとあってもいいと思う

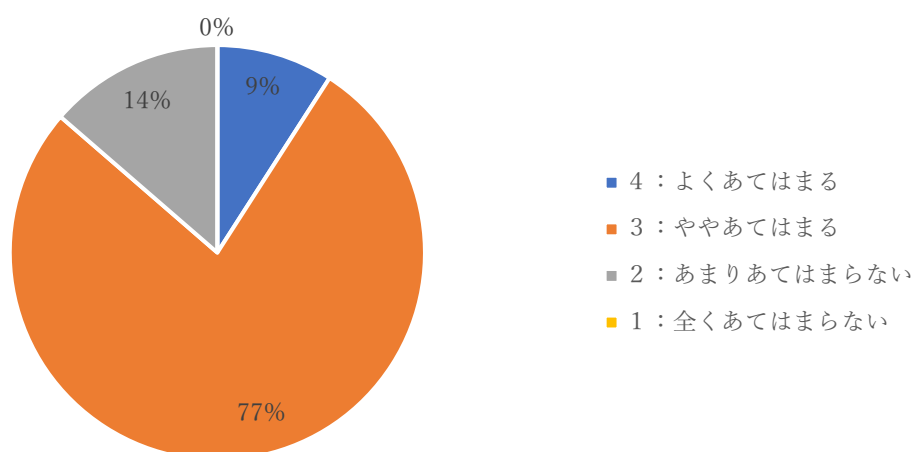
3 組織運営 教育活動の円滑化、教師集団の協働性に関わる教育的成果の評価

評価項目(1)校務分掌

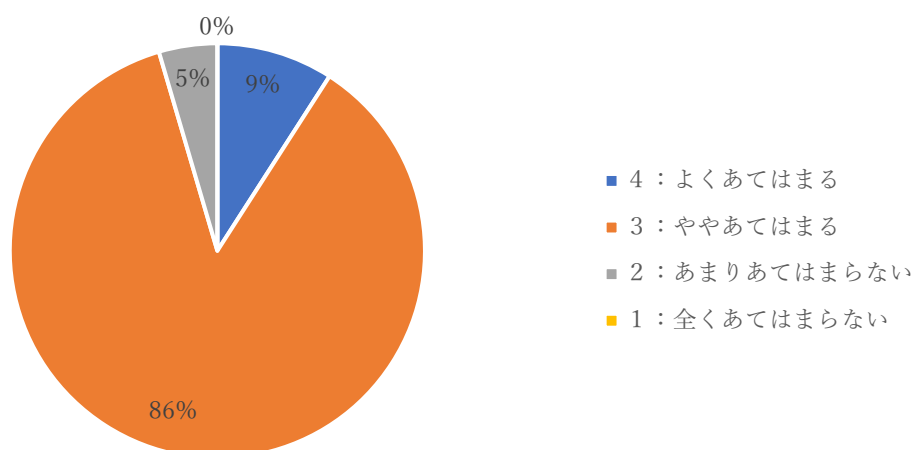
具体的項目：適切な役割分担，組織的な活動と運営

目標：各自の役割分担が明確であり，分担に応じて適切に校務を処理する。

具体的方策：①分掌・学年・学科（課程）・教科等の役割を明確にし、各会議を適切に行う。



具体的方策：②各分掌・学年等での話し合いの結果を教職員に周知し、共通理解を図って指導に当たる。



成果と課題

実施できている。事後承諾的なことも場合によってある。

係の仕事は果たせたと思う。お互いに助け合うことができた。

全体的に、先生方との連携は取れていると思う。

共有する機会を増やしたい

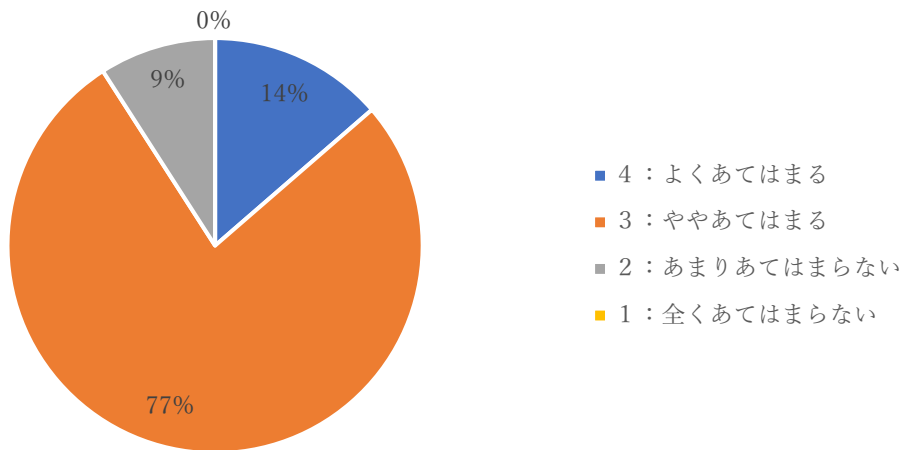
状況に応じて参加しています

評価項目(2)各種委員会

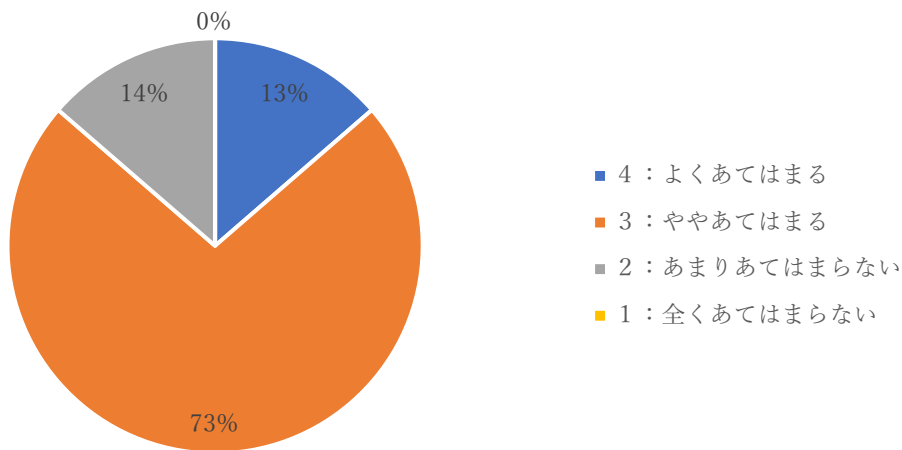
具体的項目：目的に応じた適切な委員会の設置とその運用

目標：目的に沿って適切に委員会を設置し、運営する。

具体的方策：①目標に応じて，その実現のため適切に委員会を設置する。



具体的方策：②各種委員会を適切に開催し，学校運営や教育活動等に生かす。



成果と課題

国家試験対策委員会に所属していた。真摯に向き合った。

委員会を設置するまではいかないです。委員会の活動自体はいいと思います。

よく行われている

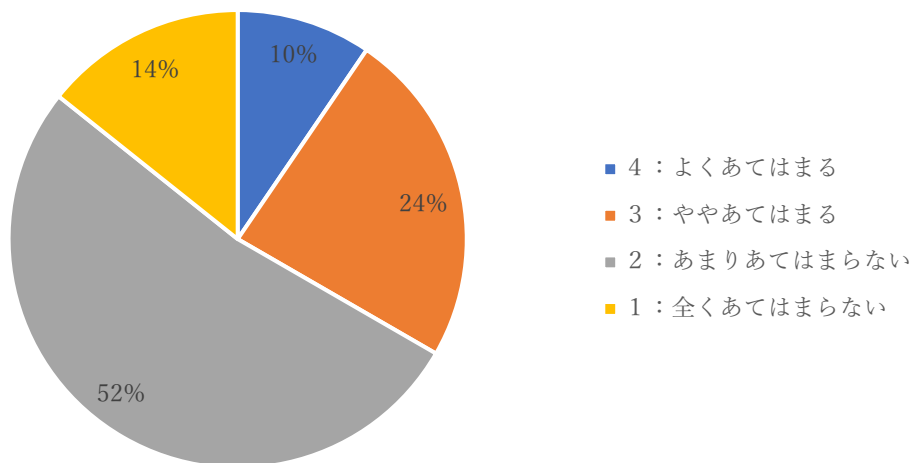
実施できている。

評価項目(3)校内研修

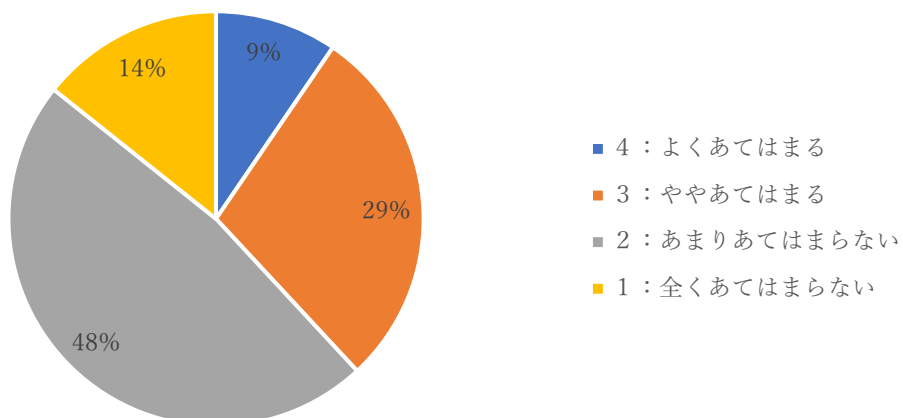
具体的項目：研修体制の確立と実践

目標：計画的・組織的に授業研究等を行う。

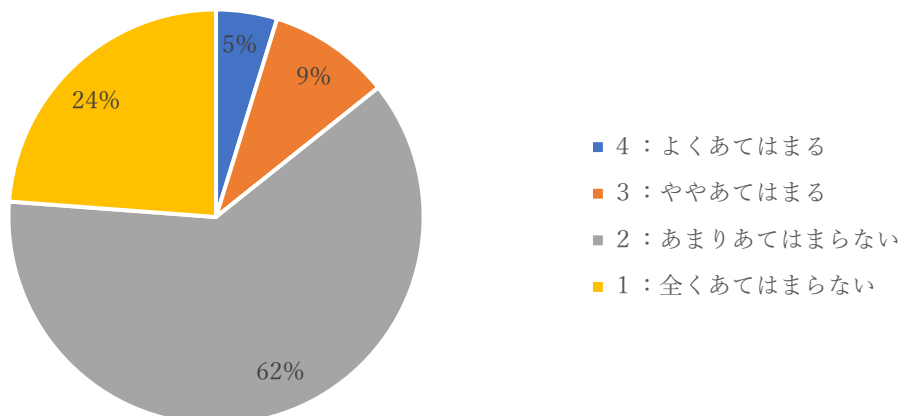
具体的方策：①校内での研究授業など活発に行う。



具体的方策：②校外から講師を招き，視野を広げる講演会を開催する。



具体的方策：③校外の研修会に参加した成果を，他の職員に伝達する機会を設ける。



成果と課題

実施できている。

コロナ禍のため研修参加があまり出来なかった。

校外の研修参加はできていない。

いろんな職業についている先輩たちに話をしてもらおう。

あまり実施がないように思える

校外からの講師による研修を活発に行って欲しい

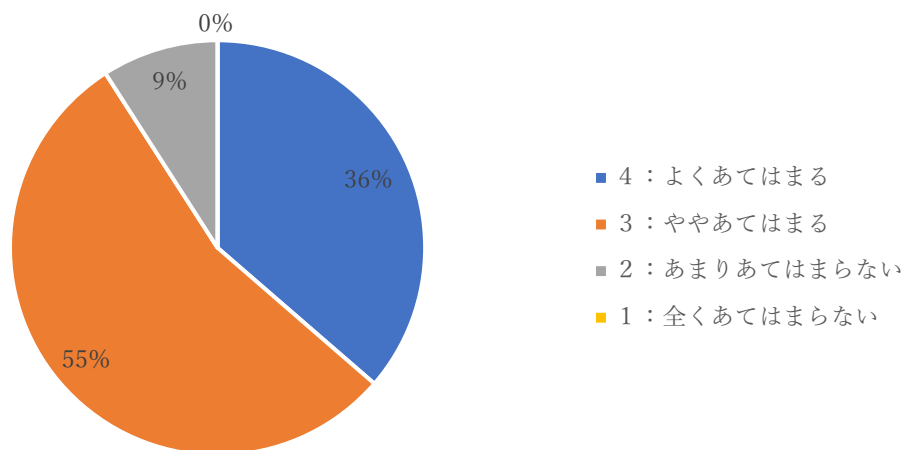
4 教育環境 学校の置かれている条件や環境に関わる教育的成果の評価

評価項目(1)学校環境の整備

具体的項目:潤いのある生活環境の整備

目標:日々の清掃を充実させ、美化意識を高める。

具体的方策:①全校生徒、全教職員で積極的に清掃活動に取り組む。



成果と課題

実施できている。

5分前には行くようにしている

担当の所は責任を持って清掃活動の実施、指導を行なった。

全校生徒で草取りもいいかもしれません。

一生懸命取り組む姿が見られる

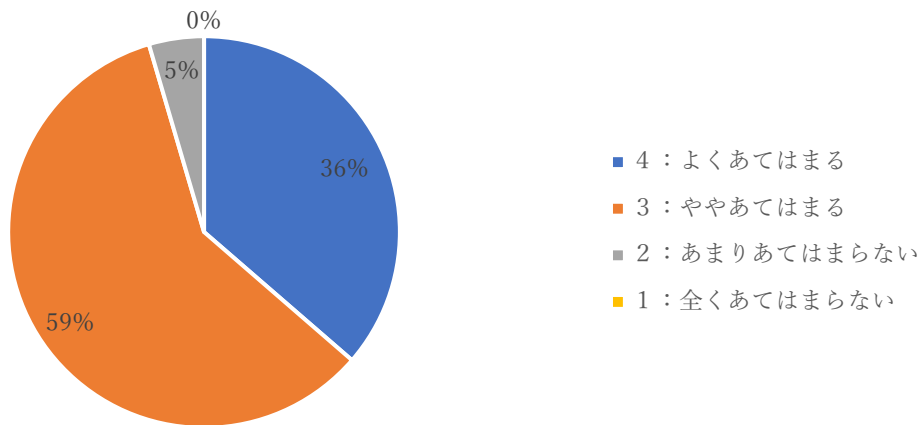
時間いっぱいまで清掃できる様に生徒と共に取り組んでいます

評価項目(2)情報イントラの設備・充実

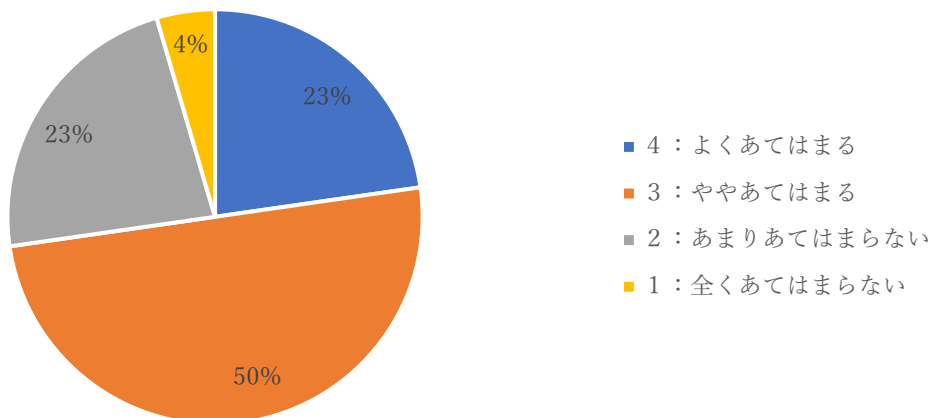
具体的項目:教育活動全般の情報化

目標:パソコン等を使った校務処理を適切に行う。

具体的方策：①校内LANを効果的に活用してデータの共有化を図り，効率的な事務作業を行う。



具体的方策：②見やすいホームページを作成するとともに，定期的更新を行い，常に新しい学校情報を提供する。



成果と課題

一部の教員に集中しているように感じる。

ホームページの作成には関わっていない

勉強していく必要がある。

ホームページ作成には関わっていないため該当しないが Instagram の更新にあたっては，撮影に協力した。

ホームページも見やすいと思います。

もっと見やすくできそうとも思える

時どき Wi-Fi が切れたりして上手く業務が進まない場合がある

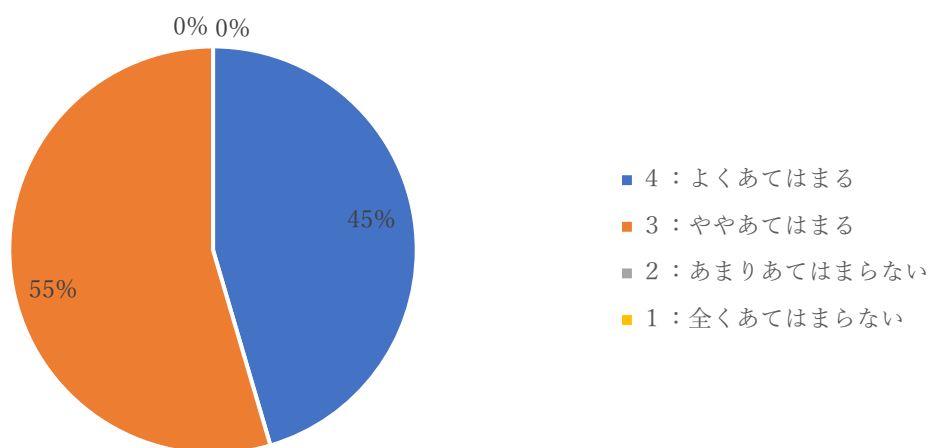
5 開かれた学校作り

評価項目(1)保護者との連携

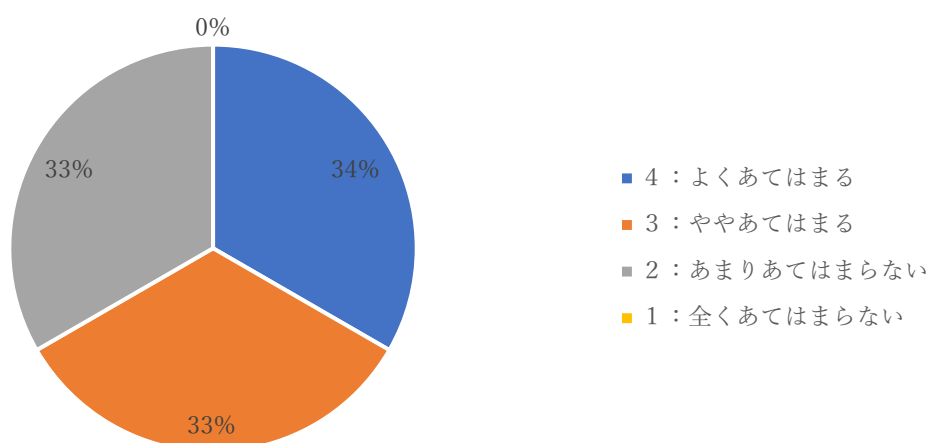
具体的項目：協力体制の確立

目標：生徒に関する情報を相互に交換する。

具体的方策：①個々の生徒について、学校と保護者が緊密に連携を保ち、相互に連絡を取り合う。



具体的方策：②教職員も積極的にPTA活動に参加し、保護者と協力して活動の活性化に努める。



成果と課題

PTAを通じて実施できている。

気になる所は生徒に確認したり保護者に連絡をして協力できた。

心配がある一部の生徒の保護者に限った対応となった。

遠方の保護者もいる中で、望ましい形を考えていくしかない

気になった事は保護者に伝えてるようにしています